

経営者の右腕となる経営幹部を育成する

NOVARE ビジネス塾 2026(第Ⅲ期)

開講案内

将来の環境変化を予測し、そこに適応できるよう、事業の変革プランを経営者に提案できる『経営幹部を育成する』ビジネス塾です。内容は中小企業に特化しています。

第Ⅲ期は下記の要領で開催します。御社の持続的成長発展のため、ぜひご活用ください。

		■ 開催日時 ■	
対 象	経営幹部(候補者) 後継(候補)者 など	第1回	2026年5月13日(水) 13:30-16:30
		第2回	2026年5月26日(火) 13:30-16:30
定 員	10名以内	第3回	2026年6月10日(水) 13:30-16:30
		第4回	2026年6月24日(水) 13:30-16:30
日 時	右表のとおり ★基本的に隔週水曜日ですが 第2回のみ火曜日です。 カリキュラムは裏面をご覧ください。	第5回	2026年7月8日(水) 13:30-16:30
		第6回	2026年7月22日(水) 13:30-16:30
会 場	前橋商工会議所 会議室 前橋市日吉町1丁目8-1	第7回	2026年8月5日(水) 13:30-16:30
		第8回	2026年8月19日(水) 13:30-16:30
		第9回	2026年9月2日(水) 13:30-16:30
		第10回	2026年9月16日(水) 13:30-16:30

受講料	1社1名の場合	150,000円(税込165,000円)
	追加1名につき	100,000円(税込110,000円)

※受講料の他、資料代などをすべてを含みます
※欠席や途中退会などに際して返金はありません

お申込み

- 下記ページの申込フォームよりお申込みください
<http://www.novare.co.jp/NMBS2026.html>
- お申込み確認後、適格請求書をメールにて送信します。
記載された口座に受講料をお振込ください。
- ご入金を確認できましたら受講番号をご連絡します。

お問合せ 下記よりお問い合わせください。
<http://www.novare.co.jp/contact.html>

講師プロフィール

時山 正

(資) コンサルタント ノヴァーレ 代表

東京工業大学(現東京科学大学)大学院にて理学修士取得。中小サービス業勤務の後、1997年中小企業診断士登録。大企業の役員・中核社員研修などを経て、中小企業支援を開始する。また信用金庫の経営支援顧問も務める。近年は企業支援のほか、日本商工会議所の研修などを通じて経営支援人材の育成にも従事する。

■■■■ 第Ⅲ期カリキュラム ■■■■

テーマ	関連キーワード	研修方法
第 1 講 5月13日 §0 オリエンテーション	経営外部マクロ/ミクロ環境 経営内部環境 環境変化が経営に与える影響 BSC(バランス・スコア・カード) など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本事項講義 ・ 理解のための演習 ・ ディスカッション
第 2 講 5月26日★ §1 経営環境を分析する		
第 3 講 6月10日 §2 事業の収益構造を 分析する	財務会計と管理会計 限界利益、付加価値額、労働生産性 経営環境変化と経営シミュレーション など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本事項講義 ・ 理解のための事例演習 ◇自社/自事業の収益構造を調べる
第 4 講 6月24日		
第 5 講 7月8日 §3 経営問題と経営課題 とを明らかにする	問題の定義とその類型、問題の分析 制約条件と課題 解決シナリオ など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本事項講義 ・ 理解のための事例演習 ◇自社/自事業の問題定義、分析、課題抽出
第 6 講 7月22日		
第 7 講 8月5日 §4 合理的な意思決定法 を修得する	意思決定プロセス、事実前提・価値前提 4類型における意思決定技法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本事項講義 ・ 理解のための演習
第 8 講 8月19日		
第 9 講 9月2日 §5 自社/自事業の变革 プランを考える	(モチベーション理論、リーダーシップ論) (DXとデジタル化の違い) など ※個別アドバイス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本事項講義 ・ ディスカッション ◇自社/自事業の問題解決プラン作成★★
第 10 講 9月16日		

★基本的に隔週水曜日開催ですが、第2講のみ火曜日です。ご注意ください。

★★最終的に作成されたプランは、研修成果物として研修担当者様に送信します。

研修方法

講義	基本的事項について、わかりやすく説明・解説します。
理解のための演習	講義した事項について理解を深め定着を図るため、具体的事例で演習します。
ディスカッション	受講者共通のテーマについて各自の意見を述べ合うことで、考え方の多様性を理解し、新たな気づきの獲得を意図します。
個別課題	自社/自事業について調べ、分析し、最終的に变革プランとしてまとめます。